

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校
横浜市港南区東永谷2-14-7
TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和6年 1月号

『 新年を迎えて 』

校長 青木 照美

2024年が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、生徒の皆さん、本年もどうぞ、よろしくお願い致します。

新しい年を迎えるのは、とても新鮮であり清々しい気持ちになります。今年は、〇〇を頑張りたいなどと目標を立てる生徒の皆さんも多いかと思います。私は、とにかく、『健康に気を付ける』と目標を立てました。健康の秘訣は食事、運動、休養です。運動がなかなかできないので、通勤時には階段を使うようにしていますが、帰りは疲れていると難しいのが現状です。でも、目標を立てたからには、しっかり取り組んでいきたいと思っています。

さて、そんな目標を立てていた元旦に、北陸地方で大きな地震が起こりました。この震災でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々は、避難生活を余儀なくされています。本来であれば、お正月のお膳を家族親族みんなで囲んで、楽しい時間であるはずなのに、とても寒い中、避難所で過ごされたり、ご家族を亡くされたり、家が押しつぶされたり、焼けてしまったり、という状況を考えると心がとても痛みます。そして、自分たちだけが、温かいところで美味しいものを食べているのは、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。被災された方の中には、たくさんの中学生もいると思います。年明けの学校再開もままならないであろうと思うのと同時に、受験生はどうなってしまうのだろう、と他人事ではありません。受験の日程はどうなるのか、受験生の不安は通常でも大きいのに、被災されている中学3年生やその保護者の方、先生方の気持ちを思うと、いてもたってもいられませんがどうすることもできません。今は、救援物資も滞っている状態、救助を待っている方も多くいます。とにかく、一人でも多くの命が助かってほしいですし、温かいところで寝られますようにと1日も早い復興を祈ることしかできません。

今回の地震でも、大震災は、いつどこで起こるかわからない、そして備えだけはしっかりしておかないといけない、ということを実感しました。昨年10月に本校でも1年生が参加しての地域防災拠点訓練が実施されました。また、12月にも炊き出し訓練も委員の方々で実施され、また、備蓄庫も定期的に点検されるなど、本校の防災運営委員会の皆様のご努力には、大変に感謝しております。断水や停電、トイレの問題などもたくさんあります。そのような時には、やはり本校が拠点になり、様々な役割を果たしていかなければなりません。そのことを改めて認識し、職員へ大規模地震が発生した時の生徒の安全確保及び本校の防災計画についての説明と、拠点運営に関する内容について副校長から再度確認をしたところです。そして、生徒たちへの防災教育の重要性も感じています。

新年に大きな地震や航空機の事故等、大変なことが起こりました。長い人生、何が起こるかわかりません。とにかく何が起きても負けない気持ちを持つことが大切です。実際に起きたら、もちろん気持ちが沈んでしまいます。それが当たり前です。でも、そのことに負けないで、立ち上がる気持ちを中学生の時にしっかり育てる必要性も痛感しています。東永谷中の生徒の皆さんは、この3年間で学習はもちろんのこと、部活動での学びも大きいです。そして、行事を通してひとつのことをやりきる学び、友達との関係からたくさんのことも学ぶでしょう。様々な学びの中で、大きく成長し、何があっても負けない、あきらめない気持ちを育ててほしいと思っています。『冬は必ず春となる』という言葉があります。今は、3年生の皆さんの春と北陸の被災された方々の春を心より願っております。



「あなたの可能性は無限大！」仲間のサポートの大切さ

年始の1月9日(火)全校集会での、2学年主任佐藤哲哉教諭の話を紹介します。人に備わる可能性は無限大で、仲間のサポートや励ましによっても可能性は伸びていくことを、ノミのジャンプに例えて話をしました。

4ミリ程度の体長のノミは、その50倍ほどの20センチほどの高さのジャンプをします。10センチの蓋つきの箱へ入れた時、ジャンプしても跳べないと思ったノミは10センチしか跳べなくなってしまう。しかし、跳べるノミと一緒に箱へ入れると、だんだん高く跳べるようになってくるというのです。

この話から、私たちは自分自身で「ここまでしかできないのだ」と可能性を狭めていないか振り返りました。そして頑張っている仲間を見たり、励ましたりすることで、様々なことができるようになってくるとも感じました。

生徒達は自分の周りの生徒と話し合いをしながら、話を聞くときはすぐに集中して聞き、このたとえ話から多くのことを学んでいました。

学校保健委員会 ～「食」について～

12月20日に学校保健委員会を開催しました。テーマは「生きる源 それは食事～食事の大切さを知ろう～」です。保健委員の皆さんが、10月から調べ学習や掲示物の作成を行い、この日のために発表の準備を進めてくれました。内容は主に5大栄養素の役割についてお話をしてくれました。事前に食事に関するアンケートを全校生徒に取り、その結果を報告したり、先生方へのインタビュー動画を流したり、クイズや劇のコーナーもあり、楽しみながら食について学ぶことのできる有意義な時間になったかと思います。



学校では、食育掲示板を設置したり、講師の先生をお招きして食育講演会を実施したり、授業内で給食メニューを考案したりと、様々な食育を実施しております。学校で学んだ知識を実際の食生活に活かすためには、ご家庭でのご協力が何よりも必要です。朝起きるのが遅くなり、ご飯を食べずに登校したり、お昼ご飯に菓子パン一つだけ、おにぎり一つだけしか食べていない生徒もいます。成長期の中学生にとっては、栄養バランスの取れた食事をすることは、本当に大切なことです。お忙しい中ではありますが、ご家庭での食事について今一度お子様とお話をしていただけましたら幸いです。(養護教諭 辻 亜理紗 教諭)



美術部作品展～東永谷地区センターにて

日時： 2023年12月15日(金)～ 2024年1月下旬

月曜日～土曜日…午前9時～午後9時

日曜日・祝日…午前9時～午後5時

場所： 東永谷地区センター2F

美術部員1人ひとりが、作品のテーマや画材を選んで制作しました。2F廊下とスペースに、作品を展示していただいています。平面作品展示の奥に、立体作品もありますので、ぜひご覧になってください。

(美術科 橋本 敦子 教諭)



東永谷中学校を愛そう ～学校の“素敵”紹介～ ★

横浜市学校開放事業で、本校の体育館や武道場、テニスコート(遊水地)をご利用くださっている、東永谷中学校文化・スポーツクラブにご所属の皆様には、いつも大変にお世話になっております。

生徒下校後の夜間等にご利用いただいておりますが、長きにわたり東永谷中学校を支えていただいている地域の方々でもあります。

右の写真は、1月4日晴天の中、楽しそうにテニスをしているのは桜台ファミリーテニスクラブの皆様です。実はこのコートは遊水地となっていて、グラウンドよりかなり低い場所にあるので、校庭の砂や枯れ葉が溜まって水はけできなくなることがあります。そんな時、クラブの皆様はその泥などをかきだしてきれいにしてくださっています。お召し物が汚れてしまうくらい大変な作業を、本当にありがとうございます。



また、年の瀬になると桜台合気道クラブの方々が武道場の畳をあげて毎年大掃除をしてくださいます。新春には、場が清められていて清々しい年明けを迎えることができます。そして、定期的に高窓もきれいに拭いてくださいます。クラブの方は武道場や体育館のことを誰よりもご存じで、大事に大切に使ってください。

体育館に忘れ物があると相武会(剣道)の方が保管し、たびたび学校まで届けてくださいます。先日も鍵を落とした生徒が届けてくださったことに感謝をしていました。

活動されている団体様方は皆様、生徒と学校運営の事を第一に考え、利用日の設定をしてくださいます。活動後に丁寧にお掃除もしてください。いつもきれいに使っていただきありがとうございます。

夜の帳が下りる頃、体育館や武道場の明かりが灯り、中から活気のある声が聞こえてきて、暗い闇夜に明るさと人の気配を感じ、いつも心強いです。そして本校が、地域の文化スポーツの拠点となり、ご利用いただけていることに嬉しさを感じます。

このように本校、生徒の皆さんは地域の方々から見守られ、ご協力を頂けていることをご紹介します。東永谷中学校は素敵な人々に支えられている学校で、本当に幸せです。いつもありがとうございます。

<2月の予定>

- 1日(木) 3年学年末試験・専門委員会
- 2日(金) 全校集会・生徒協議会
- 14日(水) 3年生 特別時間割開始
- 14日(水) ~16日(金) 1、2年学年末試験
- 20日(火) 新入生入学説明会
- 26日(月) 3年卒業遠足
- 28日(水) 花いっぱい運動
- 29日(木) 専門委員会

※予定は変更の場合があります。

